

Amazon Elastic Container Service への対応について

更新：2023 年 11 月

- ◆ オンプレミス環境で Docker、Podman に対応している製品は、Amazon Elastic Container Service (以下 Amazon ECS と記載)にも対応しています。
オンプレミス環境の Docker、Podman 対応は、仮想化プラットフォーム対応状況の Docker、Podman の対応状況をご参照ください。

- ◆ Amazon ECS 上で使用する場合もオンプレミス環境の Docker、Podman で使用する場合と同様の設定が必要になります。
Amazon ECS では外部から接続できる IP アドレスの固定とポートフォワーディングについては下記の設定をしてください。
 - ・外部から接続できる IP アドレスを固定する。
Amazon ECS 上のコンテナの IP アドレスの名前変換を一意にするために、Amazon ECS 上のサービスタスクを 1 に設定する。
 - ・ポートフォワーディングの設定を行う。
Amazon ECS のポートマッピング機能にて、Amazon ECS 内のコンテナ及び Amazon ECS 外からの両方向から TCP/IP 通信ができるように設定する。

—以上—